

重要取組シート

文化観光局 文化国際部 文化課

取組項目	堺市基本計画 2025 の KPI 達成（文化施設の利用者数）
現状・課題	○「堺市基本計画 2025」、「第 2 期堺文化芸術推進計画」において、質が高く、幅の広い文化芸術に触れる機会を市内外の人に提供し、自由で心豊かな市民生活や、活気があり魅力あふれる都市の実現をめざしている。 ○上記計画の施策目的を達成するための代表的な指標として「文化施設の利用者数」を設定し、令和元年度の 1,049,822 人を令和 7 年度に 1,500,000 人にすることを目標にしており、令和 6 年度では 1,218,358 人である。 ○令和 6 年度の地域文化会館における稼働率及び利用者数は、コロナ禍以前の水準より増加しているが、KPI 達成に向けて、文化施設の利用者数の増加に資する取組を一層促進する必要がある。 ○堺市市民意識調査（令和 5 年度）における文化施設の利用に関する質問では、「興味のある公演や文化活動等がない」「施設の存在を知らなかった」「申込みが面倒」との回答が多かった。 ○フェニーチェ堺での魅力ある公演、市民の文化芸術活動のすそ野を広げるための取組の実施等のほか、文化施設における事業やオンライン申込などについての効果的な発信が課題である。 ○また、地域文化会館におけるホール等の貸室や用途が限定される料理室等の稼働率の向上、フェニーチェ堺に隣接する翁橋公園の活用促進が必要である。
取組の内容	○フェニーチェ堺においては、集客力の高いポップス公演等を増加させることや、翁橋公園においても Mina さかい等の周辺施設と相互 PR を図りながら多様な事業等を実施する。 ○地域文化会館においては、一部貸室の時間単位での利用やオンライン予約での受付等、利用者の利便性向上や周知等に引き続き取り組む。また、稼働率が 50%以下の諸室について、幅広い用途での利用を促す。さらに、これまで文化芸術活動に馴染みのない方の来場を促すなど、新たな顧客確保に向けて取り組む。 ○各文化施設において、学校・企業・文化団体などに対して、行事等の会場の選択肢となるように、様々な活動での活用事例を示す。 ○各文化施設において HP や SNS 等を活用し、事業や施設についての情報発信をする。 ○堺市文化芸術活動応援補助金について、制度周知に加え、堺アーツカウンスルによる個別相談を行う。 ○堺市民芸術祭を開催し、広く市民に文化芸術の鑑賞や活動の場を提供する。

スケジュール	前期 (～9月)	【各文化施設】 ☐ 各施設の特色を生かした魅力あるイベントを実施（通年） ☐ 未利用スペースでの新たな活用方針の提案や、イベントの実施（通年） ☐ これまで市内の民間施設や市外の文化施設を利用している学校や企業、団体等に対しての利用を働きかけの実施（通年） ☐ HP や SNS 等を活用し、事業や施設についての情報を発信（通年） ☐ 未就学児も入場可能なイベント等（共催・連携事業を含む）の実施検討（通年） ☐ 四半期ごとの進捗確認・分析（通年） 【フェニーチェ堺】 ☐ 集客力の高い有名アーティストによるポップス講演の実施（通年） ☐ 四半期ごとの進捗確認・分析（通年） 【翁橋公園や各文化施設の未利用スペースの活用】 ☐ 翁橋公園でのキッチンカーの出店、イベント誘致等（通年） ☐ 各文化施設で未利用スペースの活用（通年） 【堺市民芸術祭】 ☐ 堺市民芸術祭の実施に向けた参加団体等の調整（4月～9月） ☐ 令和8年度堺市民芸術祭の公募団体募集（8月～10月） 【堺市文化芸術活動応援補助金】 ☐ 堺市文化芸術活動応援補助金（公募型補助金）の採択事業実施（通年）	
	後期 (～3月)	【堺市民芸術祭】 ☐ 堺市民芸術祭の実施（10月、11月） 【堺市文化芸術活動応援補助金】 ☐ 令和8年度堺市文化芸術活動応援補助金（公募型補助金）の募集・採択（11月～3月）	
	次年度以降	☐ 新たに設定する基本計画 KPI の達成に向けて、指定管理者と連携し、フェニーチェ堺、各文化施設において魅力ある事業実施、貸館利用率を拡大に向けて取り組む。 ☐ 堺市民芸術祭、堺市文化芸術活動応援補助金等の実施により、市民が文化芸術に触れる機会を創出する。	
	進捗の状況	前期 (～9月) 後期 (～3月)	
堺市基本計画 2025	該当する施策	1－（4）文化芸術の振興・国際交流の強化	
	寄与する KPI	文化施設の利用者数 [現状値：1,049,822人（2019年度）]	目標値（2025年度） 1,500,000人

(様式 4)

未来都市計画 堺市SDGs	最も貢献する SDGsのゴール	ゴール番号	働きがいも 経済成長も	
		8		
	寄与する KPI	—	目標値（2025 年度）	
			—	